

国土交通大臣賞

受賞者名

**前田道路株式会社 東京総合合材工場
木質バイオマスコージェネレーション施設**

所在地

東京都品川区

受賞テーマ

**都市部で発生する建設廃材等の木くずを利用した熱と電気へのリサイクル
利用**

アスファルト混合物製造と、がれき類の破碎・再生事業を行う同工場では、年間 400 万 kWh の電力と 2,200 万 kcal (灯油 270 万 使用) の熱を消費している。

これらの化石燃料エネルギーを、建設廃材等の木くずバイオマスエネルギーへと転換した(電力の 100% をバイオマス発電に、熱の 28.5% を新エネルギーに転換)。

東京および首都圏では、建設廃材が大量に排出され、また、建て替えを進めなければならない旧耐震構造の木造一戸建から解体木材が大量に排出されている。

同事業は、これらの木質廃棄物を都市で産出するバイオマス燃料と捕らえ、都市で産出した燃料で CO₂ 排出量低減値の高い建設資材を製造する「大都市における新エネルギーの地産地消」と位置づけられる。

2008 年度の実績では、26,487 t の木くずを燃料としてリサイクルし、434kl の化石燃料を削減できた。

